



# Convolution of Informatics and Biomedical Sciences on Glocal Alliances (CIBoG)

情報・生命医科学コンボリューション on グローカルアライアンス卓越大学院

## 名古屋大学卓越大学院 CIBoG 学生募集

(文部科学省 WISE プログラム)

# OPEN The Third Door

Explore the frontier you have  
never envisaged before

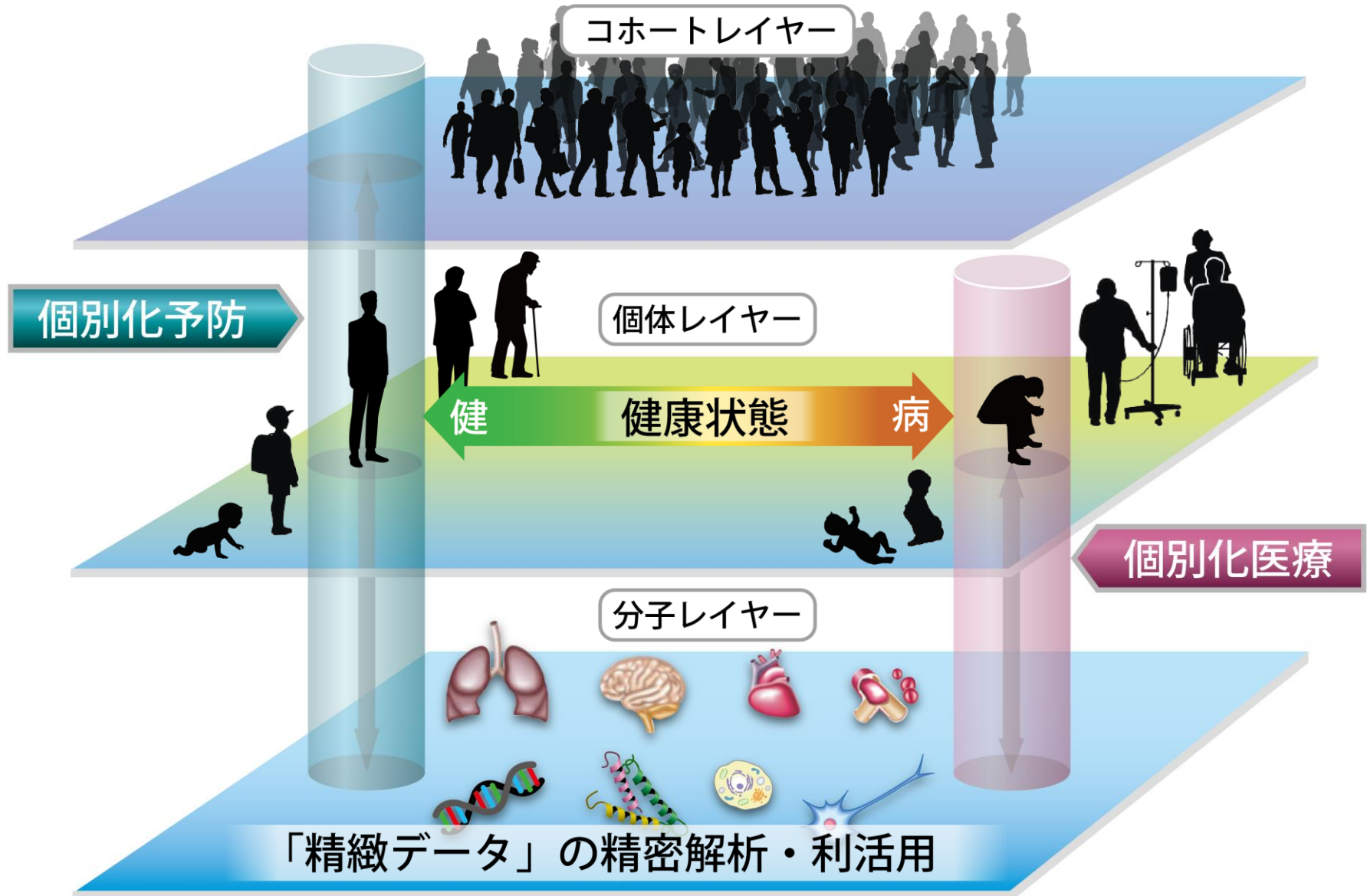
# 文部科学省 卓越大学院プログラム

Doctoral program for **W**orld-leading **I**nnovative & **S**mart **E**ducation  
(**WISE** program)

「卓越大学院プログラム」は、各大学が自身の強みを核に、これまでの大学院改革の成果を生かし、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行いつつ、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築することで、あらゆるセクターを牽引する卓越した博士人材を育成するとともに、人材育成・交流及び新たな共同研究の創出が持続的に展開される卓越した拠点を形成する取組を推進する事業です。

## COEやリーディングの次の世代のプログラム

2020年8月に名古屋大学CIBoGプログラムはWISEプログラムとして採択されました



個別化予防の実現には グローブスケールでのビッグデータ収集・解析が必要



## 学年進行と履修項目の特徴

### ポスト卓越

情報学と生命医学の両者に精通しグローバルに活躍できる卓越リーダーを育成



情報・生命医学卓越大学院博士



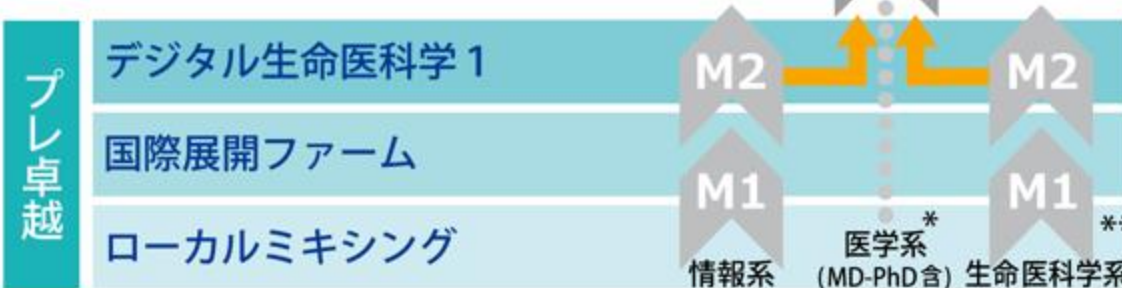
### Final QE による修了認定

(修了要件ポイントの確認と最終試験)



### Selection QE による進学認定

(プレ卓越でのポイント取得状況)



### Initial QE による進学認定

(基礎的遂行能力・実績意欲の評価)

\* 総合医学専攻、国際連携専攻 \*\* 創薬科学、生命農学、保健学科系など



カリキュラム	デジタル生命医科学基盤	マルチレイヤー生命医科学	国際性・多様性 (海外共同研究・研修)	その他
<b>プレ卓越</b> 医学博士D1 医学修士(M1-M2) 博士前期課程(M1-M2)	<b>デジタル生命医科学1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• CIBoG生命医科学基礎</li> <li>• CIBoGインフォマティクス</li> <li>• CIBoG生命医療データ学</li> <li>• 特徴あるプログラム</li> <li>• ベーシクトレーニング</li> <li>• 研究室セミナー実験研究</li> </ul>	<b>マルチレイヤー生命医科学 1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• CIBoGリトリート(毎年1回)</li> <li>• CIBoGシンポジウム</li> <li>• プレミアムレクチャー</li> <li>• CIBoG企業・アカデミア連携戦略(特徴あるプログラム)</li> <li>• CIBoG医療社会行政学</li> </ul>	<b>国際展開ファーム1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 英語教育(科学英語)</li> <li>• プレゼンテーション</li> <li>• 論文作成基礎</li> <li>• 語学力強化研修</li> <li>• FLANミーティング</li> <li>• 国際学会参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全学共通大学院科目「プロフェッショナルリテシー」</li> <li>• 生命倫理教育</li> <li>• 研究倫理教育</li> <li>• グラント申請訓練(mock)</li> <li>• 学振申請支援</li> </ul>
<b>卓越本体</b> 医学系D2 博士課程後期D1	<b>デジタル生命医科学2</b> (研究分野ごとの実習形式) <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミックスラボ:情報/生命医学の協働</li> <li>• ベーシクトレーニング</li> <li>• 特徴あるプログラム</li> <li>• 医学特論</li> <li>• 研究室セミナー・実験研究</li> <li>• 進捗評価(学年末)</li> </ul>	<b>マルチレイヤー生命医科学 2</b> (レイヤーに応じた研究実践とレイヤー俯瞰力の涵養) <ul style="list-style-type: none"> <li>• プレミアムレクチャー</li> <li>• CIBoG企業協働研究(OJT, インターンシップ)</li> <li>• コホート研究・政策構築学(国・自治体政策を含)</li> <li>• オープンプラットフォームセミナー</li> </ul>	<b>国際展開ファーム 2</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 異分野英語</li> <li>• プレゼンテーション</li> <li>• 生命医科学論文作成</li> <li>• JSP・JDPの準備</li> <li>• GAMEサマーキャンプ</li> <li>• 国際学会参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• グラント申請訓練(mock)</li> <li>• 学振申請支援</li> <li>• 起業セミナー(アントレプレナーセミナー)</li> </ul>
<b>卓越本体</b> 医学系D3 博士課程後期D2	<b>デジタル生命医科学3</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 研究室セミナー実験研究</li> <li>• ミックスラボ</li> <li>• ベーシクトレーニング</li> <li>• 特徴あるプログラム</li> <li>• 医学特論</li> </ul>	<b>マルチレイヤー生命医科学 3</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オープンプラットフォームセミナー</li> <li>• 企業インターンシップ</li> </ul>	<b>国際展開ハンズオン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• JSP・JDPIによる海外での研究実施</li> <li>• Mansfield式海外研修</li> <li>• FLAN meeting発表</li> <li>• 国際学会での発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 起業セミナー(アントレプレナーセミナー)</li> </ul>
<b>ポスト卓越へのカタパルト</b> 医学系D4 博士課程後期D3	<b>デジタル生命医科学4</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 研究室セミナー実験研究</li> <li>• ポスト卓越チャレンジセミナー(コース別:アカデミア、起業家、企業、行政)</li> <li>• 研究室研究発表会と内部メンターによる評価</li> </ul>	<b>マルチレイヤー生命医科学4</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 外部メンター(アカデミア・企業)による評価</li> </ul>	<b>国際展開イールド</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 国際学会での発表</li> <li>• GAME meeting発表</li> <li>• FLAN meeting発表</li> <li>• 国際シンポ企画</li> <li>• JSP・JDP(海外メンターによる評価審査)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 企業との共同研究提案(訓練)</li> <li>• VCプレゼン(mock)</li> <li>• ベンチャー立ち上げ</li> </ul>

青字は必修科目、黒字は選択あるいは選択必修、青字黒字の一部は各専攻科の科目と単位互換可

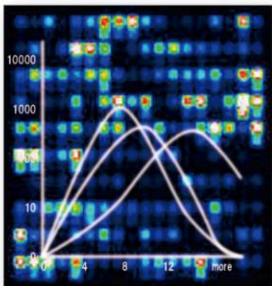


## 5 本プログラムのメリットとは

- 生命医科学と情報学の最先端を習得できます。
- 専攻内容にとらわれない幅広い分野を学ぶことができます。
- ミックスラボで他の研究者・学生との交流しながら研究できます。
- 海外派遣や国際共同研究を通じて国際連携を学ぶことができます。
- 企業との共同研究に参画し、企業の考え方を学ぶことができます。
- 地方自治体との共同研究に参加し、地域の保健・医療に接することができます。
- 博士前期課程・医学修士課程では選考により RA (85,000 円 / 月程度) に採用します。
- 博士後期課程・医学博士課程では選考により 150,000 円 / 月程度の教育研究支援経費 (奨学金) を給付します。

## 1 卓越大学院とは

各大学が自身の強みを核に、これまでの大学院改革の成果を生かし、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行い、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築し、あらゆるセクターを牽引する卓越した博士人材を育成するとともに、研究・教育の卓越した拠点を形成する取組を推進する事業です。



## 2 本プログラムの概要

名古屋大学医学系研究科と情報学研究科が中心となり、医学生命学と情報学を組み合わせた教育と研究を行うとともに、世界の舞台でリーダーとして活躍する卓越人材を育成します。

## 3 対象学生

学生は以下の専攻に属する博士前期課程 M1 (医学以外)、修士課程 M1 (医学) もしくは博士課程 D1 (医学) から入学直後に選抜されます。2019 年度後期は既に入学している M1 を中心に採用します。

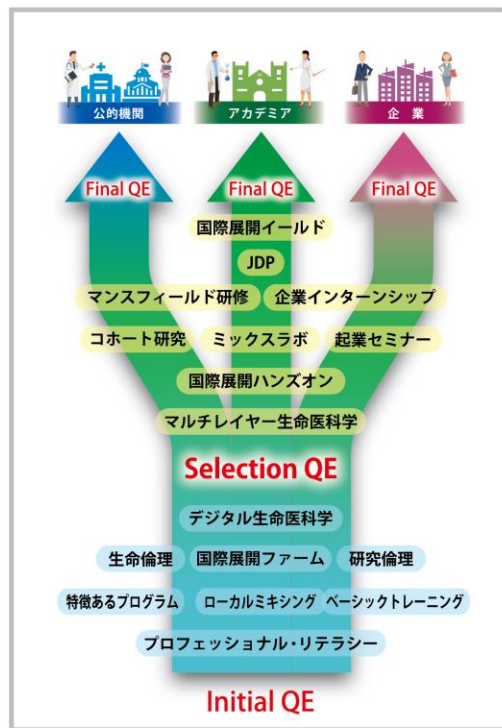
- 名古屋大学医学系研究科 ( #総合医学専攻、#アデレード大学国際連携総合医学専攻、#ルンド大学国際連携総合医学専攻、#フライブルク大学国際連携総合医学専攻、医科学専攻 (医学修士)、\*看護学専攻、\*医療技術学専攻、\*リハビリテーション療法学専攻)  
#環境医学研究所と連携大学院を含みます。  
\*2020 年度より総合保健学専攻に改組予定
- 名古屋大学生命農学研究科 (応用生命科学専攻)
- 名古屋大学情報学研究科 (情報システム学専攻、知能システム学専攻)
- 名古屋大学創薬科学研究科 (基盤創薬学専攻)
- 岐阜大学連合農学研究科 (生物資源科学専攻)
- 岐阜大学自然科学技術研究科 (生命科学・化学専攻)

## 4 何を学べるか

情報学と生命医科学の両方を学びます。また、ビッグデータ解析などを実践するために必要な国際共同研究の進め方も on-the-job で学びます。超高齢化社会における個別化予防を創造し社会実装する研究者・行政官・アントレプレナーの育成を目指しています。本卓越プログラム独自の科目を履修するほか、所属専攻の一部科目を本卓越プログラムの履修科目として認定します。

## 5 本プログラムのメリットとは

- 生命医科学と情報学の最先端を習得できます。
- 専攻内容にとらわれない幅広い分野を学ぶことができます。
- ミックスラボで他の研究者・学生との交流しながら研究できます。
- 海外派遣や国際共同研究を通じて国際連携を学ぶことができます。
- 企業との共同研究に参画し、企業の考え方を学ぶことができます。
- 地方自治体との共同研究に参加し、地域の保健・医療に接することができます。
- 博士前期課程・医学修士課程では選考により TA/RA(85,000 円 / 月程度) に採用します。
- 博士後期課程・医学博士課程では選考により 150,000 円 / 月程度の教育研究支援経費 (奨学金) を給付します。





# Convolution of Informatics and Biomedical Sciences on Glocal Alliances (CIBoG)

情報・生命医科学コンボリューション on グローカルアライアンス卓越大学院

## 名古屋大学卓越大学院 CIBoG 学生募集

(文部科学省 WISE プログラム)

# OPEN The Third Door

Explore the frontier you have  
never envisaged before